

# Palau Sailing Association Practice Recode

Date: Saturday 18<sup>th</sup> Nov

Time: 9:00-15:00

Coach Yuto

Weather: 10~14knot (NW) Cloudy/Rightening

## MORNING SESSION

Rescue boat Non

## AFTERNOON SESSION

Rescue boat Yuto Hitomi

	OUT	IN
Steven	-	-
Peter	-	-
Warren	-	-

	OUT	IN
Peter	13:51	14:40
Joshua	13:50	14:40
Warren	13:55	14:40
Alexander	-	-
Stephen	-	-
Kai	-	-
Saku	-	-

## Time Table

03:43	Water level(m)-0.20	12:30	Boat rigged by using the tuning materials.
9:00	AM meeting.	13:00	AM meeting/Recall of land study.
9:10	Land study →Angle name, adjusting the sail, the race course	13:51	Afloat/First session
10:54	Water level(m) 0.97	14:40	Ashore/Boats away
11:40	Land Study Finish/Lunch	15:20	Debrief/video.
12:00	Sailing Instruction meeting	16:00	Water level(m) 0.57
		16:00	Home
		21:22	Water level(m) 1.03

## Impression

午前中は三つ子に対して座学で先週学べなかった知識を共有した。基礎的な部分であるが、自分がノートを取らせたり、力不足なこともあって彼らに知識の差が出ないようにするためもしっかり座学に時間を取った。3人の中だけでなく、子供に対して行う座学にはモチベーションの差を感じやすい。先週末にはテスト形式で使った教材を用意していたが、その教材を切らしていた準備不足感は否めなかった。しかし、リチャードさんが子供たちに教えるサポートをしてくれはじめてからは三つ子の目が変わった。子供に対して教える際に、僕は言葉の壁を第一段階の壁として感じているので、その先の楽しさの段階にはなかなか辿り着けない。しかし、彼が「もしこれが正解なら二ドル賭けることができるか?」といったジョーク混じりに子供たちのやる気を引き出していたやり方はとても参考になった。

午後は強めの西風が台風後の影響もあってコンスタントに吹いた。小さめの子供達に経験として出艇させることにした。半年前とは比べ物にならないくらいの逞しさを感じながら、スコールの中でも勇気を出してセーリングをしてくれた。

午後の出艇には沈してしまう船があって少しパニックになった子がいた。今日の僕としての教訓は、①小さなセーラーを集めて雲行きが怪しい日に出艇させるべきではなかったこと、②ミーティングをされていて、艇のチェックを怠ったことである。急なミーティングや、パラオで初めてのレースをするグアムの子供達を想定して平日のリペアやセッティングに力を入れていきたい。

Date: Sunday 19<sup>th</sup> Nov

Time: 9:00-15:00

Coach Yuto

Weather: 5~14kot (NW) Sunny/Rain

### MORNING SESSION

Rescue boat Hitomi / Yuto

#### Sea practice

	OUT	IN
Saku	10:10	11:40
Alexander	10:10	11:40
Kai	10:10	11:40
Zen	10:10	11:40
Joshua Q	10:15	11:40
Shin	10:15	11:40

### AFTERNOON SESSION

Rescue boat Hitomi / Yuto

	OUT	IN
Kai	13:25	14:35
Saku	13:25	15:40
Shin	13:25	14:35
Stephen	13:25	14:35
Warren	13:25	14:35
Alexander	14:35	15:40
Zen	14:35	15:40
Peter	14:35	15:40
Joshua Q	14:35	15:40

#### Time Table

04:37	Water level(m)-0.11	13:00	Relaunch
09:00	Rigged four boats		Sailing & mini racing game
09:30	Recall of what we learned yesterday		Land : Start Signal Flag
	Racing rules	14:30	Crew change the next team
10:45	Launch		Sailing & mini racing game
	Aim → Tell-tails adjust to the winds	15:40	Ashore/Boat away
11:40	Ashore	17:11	Water level(m) 0.58
11:58	Water level(m) 0.95	16:00	Meeting(Notification, Case, Video)
12:00	Lunch time	16:10	Parents information session
12:45	Picking trashes up on the beach	22:24	Water level(m) 0.94

#### **Impression**

西風の断続的なガストが吹く1日になりました。子供たちにはテルテールをとにかく意識してもらうように、陸と海の両方で耳にタコができるほど声をかけました。男の子にとってとっかかりやすいように、モードとして教えることが有効な気がしました。戦隊モノやゲームの中で形態が変わることをモード変換などと表現しますので…。でも、一番は自分のボートスピードを感じ取って使い分けて欲しいところです。中には自分で使い分けてくれる子もいましたが、角度を意識して上りレグを帆走してもらうことも将来的には目指して欲しいところです。

今週の強風シリーズで特に成長を感じたのは低学年のセーラーたちでした。半年前には強風で出艇しようとしなかった彼らが、今では出艇から帰着までを自分でやりこなすようにまでなりました。技術だけでなく、彼らが精神的に逞しくなってくれることが一番嬉しく感じました。強風は人を強く大きくしますね！

強風シリーズを乗り越えた彼らはいまだに「乗り越えた」感じが否めません。メイントリムやベレーでの水出しなど、技術的な面はまだまだ補いきれてないように感じます。そして逆に微風は彼らにとっての弱点であるようにも感じます。微風で誰でも乗りこなせれる中でのタクティクスでの戦いに勝ってこそ、風を読むセーラーとして認められるわけです。

今週は子供達にミーティングの中で報告をさせることにも焦点を当てていました。自分たちでミーティングを組織できるような自立した子供達に育てて欲しいという願いもありきです。今週の報告は、何が起こって沈めたのか、何故もやい結びをスタンダードとするのか、そしてビデオを使って自分たちは何を直すべきなのかということ話をしてもらいました。練習艇も少しずつ自らの力で用意するようにお母さん方のお力添えもあってできるようになってきました。「自分で自分のことをできるようになる」当たり前ですが、当たり前をきちんと行えるようになった欲しいです。